

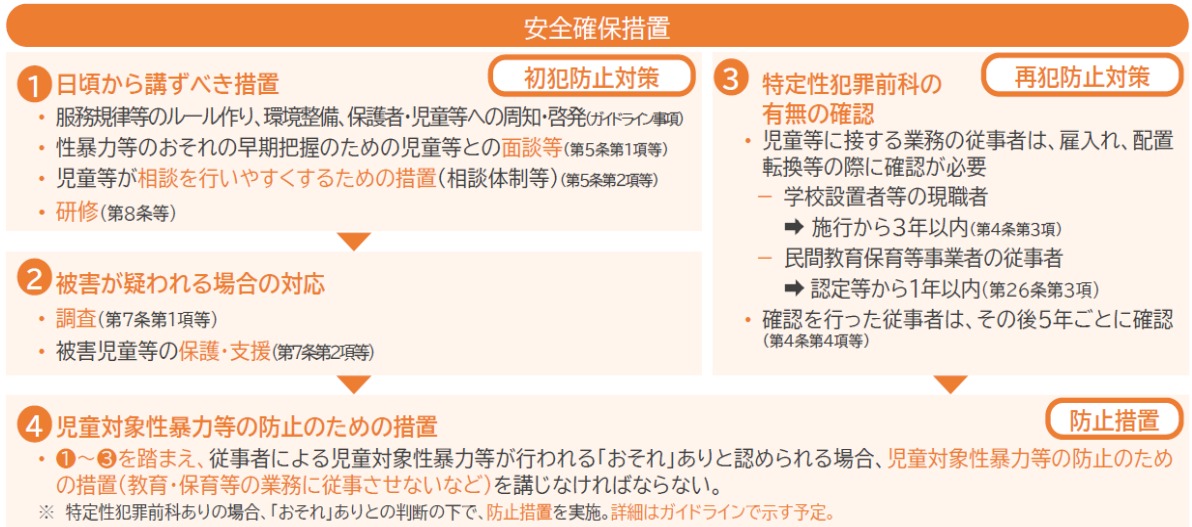
こども性暴力防止法について

1 こども性暴力防止法の概要

こども性暴力防止法（以下「法」という。）が、令和8年12月25日に施行されます。

学校や保育所など、こどもに対して教育・保育等を提供する事業者は、性暴力を防ぐための取組が義務付けられます。

対象事業者に求められる措置等



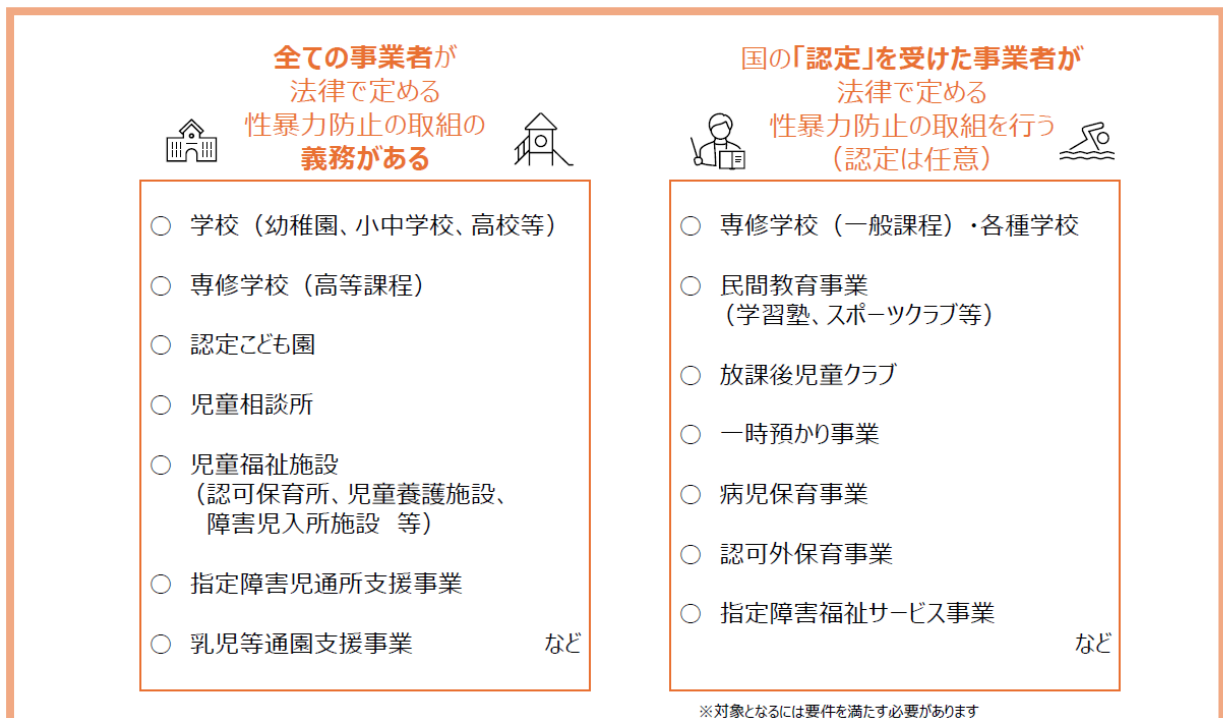
2 制度の対象

(1) 学校設置者等（義務対象となる事業者）

幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、高等専門学校、専修学校（高等課程）、幼保連携型認定こども園 等

(2) 民間教育保育等事業者（認定等の対象となる事業者）

専修学校（一般課程）又は各種学校 等



3 こども性暴力防止法関連システム

法に基づく各種手続（特定性犯罪前科の有無の確認など）は、原則、「こども性暴力防止法関連システム」（以下「システム」という。）において、オンラインで行います。

事業者には、法の施行と同時に、従事者の犯罪事実確認等の各種義務が生じることから、施行時点で、システムへのアカウント登録が確実に行われている必要があります。

（1）犯罪事実確認について

制度開始後、対象事業者は、従事者の性犯罪前科の有無を確認することが求められます。

①対象従事者

- ・教員、保育士等、こどもと常に接する職種は一律対象となります。
- ・事務職員、送迎バスの運転手など、業務内容によって、こどもに継続的に接する可能性がある職種は、対象となる場合があります。

②確認事項

犯罪事実確認では、「特定性犯罪」と呼ばれる罪を犯し、

ア 拘禁刑の執行が終わってから 20 年が経過していないもの

イ 拘禁刑の執行猶予の判決が確定してから 10 年が経過していないもの

ウ 罰金刑の執行が終わってから 10 年が経過していないもの

が確認の対象となります。

《「特定性犯罪」の例》

不同意性交、不同意わいせつ、盗撮、未成年淫行、児童買春、児童ポルノ所持、痴漢 など

③確認時期

ア 新規採用・配置転換：内定・内示等から従事開始まで確認

イ 義務事業の現職者：法施行から 3 年以内に確認

ウ 認定事業の現職者：認定から 1 年以内に確認

エ 一度確認を受けた者：5 年ごとに再確認が必要

（2）「こども性暴力防止法関連システム」について

犯歴「なし」の場合

- ①事業者からこども家庭庁に申請
- ②戸籍情報は、従事者本人がこども家庭庁に提出
- ③こども家庭庁から法務省に性犯罪前科を照会
- ④法務省からこども家庭庁に回答
- ⑤こども家庭庁から事業者に犯罪事実確認書を交付

犯歴「あり」の場合

①～④まで同様

⑤ こども家庭庁から従事者本人に回答内容を事前に通知。従事者本人は、通知内容の訂正請求が可能。

⑥-1 訂正請求期間中に従事者本人が内定辞退すれば、犯罪事実確認書は交付されない

-2 訂正請求せず 2 週間が経過すれば、こども家庭庁から事業者に犯罪事実確認書を交付



4 GビズIDの取得について

学校設置者等においてシステムの利用に必要となる「GビズID」を取得いただく必要があるため、令和8年4月末（厳守）までに「GビズID」の取得を進めるようお願いいたします。

(1) GビズIDとは

GビズIDは、事業者（法人、個人事業主）が1つのアカウントで国や地方公共団体等の250近いウェブサイトにログインできる認証サービスです。2019年2月から提供を開始しました。

《代表的な行政サービス例》

建設業許可・経営事項審査電子申請システム、e-Gov、社会保険手続きの電子申請 等

GビズIDとは、1つのアカウントにより複数の行政サービスにアクセスできる認証システムです。

【イメージ図】



(2) GビズIDアカウント

① GビズID「プライム」

法人代表者（代表取締役・理事長など）や個人事業主向けのアカウント

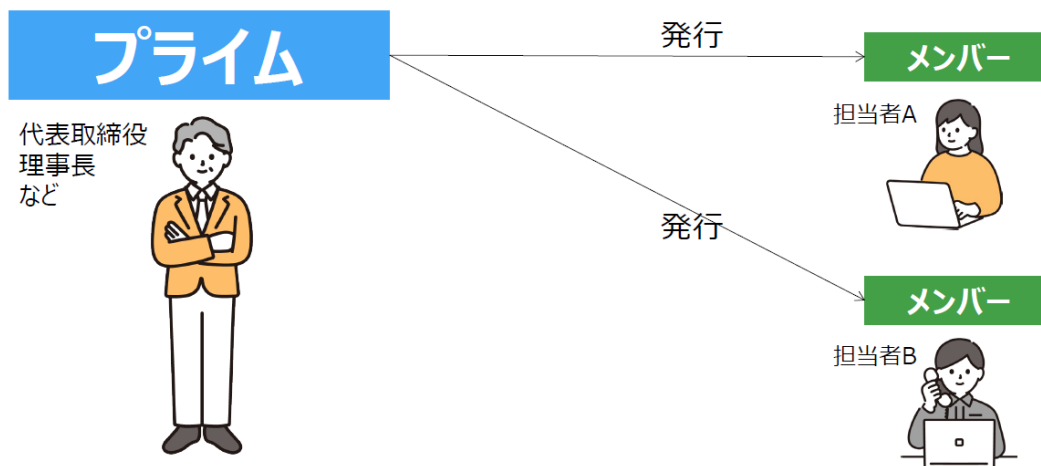
※組織の総責任者または準責任者を登録いただくようお願いいたします。

登録手続きには、マイナンバーカード等が必要となりますので、組織の総責任者または準責任者におかれましては、お手順をおかけしますがご準備いただくようお願いいたします。

② GビズID「メンバー」

代表者以外の担当者が行政手続を行う場合の実務担当者向けのアカウント

※「メンバー」は「プライム」がアカウントを発行するため、「プライム」のアカウント登録なしで利用することはできません。



(3) 登録方法（G Biz I D「プライム」）

① オンライン申請

ア 準備するもの

- ☐ マイナンバーカード
 - ☐ 申請用端末（P C、スマートフォン等）
 - ☐ メールアドレス
 - ☐ マイナンバーカード読み取り用およびSMS受信用のスマートフォン
- ※スマートフォンは、事前に「G Biz I Dアプリ」をインストールしてください。

イ 登録の流れ

- 1) 申請用端末でG Biz I Dの TOP ページを検索する。
(TOP ページ：<https://pr.gbiz-id.go.jp/>)
- 2) 「G Biz I Dアカウントの作成をはじめる」からアカウント登録を始める。
- 3) 入力画面の指示に従い、メールアドレスや基本情報を入力する。
- 4) 申請内容を登録する。
- 5) 登録後、申請用端末に表示された QR コードを、スマートフォンの「G Biz I Dアプリ」で読み取る。
- 6) 「G Biz I Dアプリ」の指示に従い、マイナンバーカードを読み取る。
※アプリの認証の設定が完了すると、申請用端末が自動で次の画面に切り替わります。
- 7) 入力画面の指示に従い、申請を完了する。

ウ アカウントの発行

審査が完了するとメールが届きます。申請後、最短で即日発行されます。

② 書類郵送申請

ア 準備するもの

- ☐ 印鑑証明書
- ☐ 登録印
- ☐ 申請用端末（P C等）
- ☐ メールアドレス
- ☐ SMS受信用のスマートフォンまたは携帯電話

イ 手順

- 1) 申請用端末でG Biz I Dの TOP ページを検索する。
(TOP ページ：<https://pr.gbiz-id.go.jp/>)
- 2) 「G Biz I Dアカウントの作成をはじめる」からアカウント登録を始める。
- 3) 入力画面の指示に従い、メールアドレスや基本情報を入力する。
- 4) 申請内容を登録する。
- 5) 登録後、申請用端末に表示された QR コードを、スマートフォンの「G Biz I Dアプリ」で読み取る。
- 6) 「G Biz I Dアプリ」の指示に従い、認証登録を完了する。
- 7) 認証登録後、申請用端末から申請書をダウンロードする。
- 8) 申請書に必要事項を記入し、原本を下記送付先まで送付します。
(申請書類はコピーして保管してください。)

【送付先】 〒530-8532 G Biz I D運用センター宛
※郵便番号（個別番号）と宛名のみの記載で届きます。

ウ アカウントの発行

審査が完了するとメールが届きます。申請後、原則2週間以内に発行されます。

5 「こども性暴力防止法関連システム」のアカウントの登録について

事業者のアカウント登録は、登録漏れを防ぐ、登録情報に誤りがないかを確認するなどの観点から、所轄庁において、事業者情報のとりまとめを行います。

今後、所轄庁から施設・事業所宛てに、事業者情報の登録依頼を予定しておりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

(1) 依頼事項（予定）

所轄庁から登録様式（Excel 様式）が配布されますので、「学校設置者等」及び「施設・事業所」の情報を入力の上、提出願います。

(2) 報告先（予定）

別表「学校設置者等一覧（教委所管を除く。）」を参照のこと。

【参考】 アカウント登録情報 ※別紙「アカウント登録情報のイメージ」を参照

①学校設置者等の情報

事業者の名称（法人名等）、所在地（番地・建物名）、法人番号、GビズID（プライム）等

②施設・事業所の情報

事業類型（学校種など）、施設・事業所の名称、所在地（番地・建物名）、担当者氏名 等

6 令和8年度のスケジュール（予定）

令和8年度のスケジュールは、おおむね以下のとおり予定していること。

- | | |
|-------------|---------------------------------|
| (1) 5月～6月末 | GビズIDを含めた事業者情報を所轄庁に報告 |
| (2) 7月～10月 | 事業者情報の確認・情報の確定 |
| (3) 11月～12月 | システム稼働に向けた準備（権限の設定を検討） |
| (4) 12月中旬 | システム暫定稼働（ログイン・権限設定） |
| (5) 12月25日～ | システム本格稼働（システム上で犯罪事実確認書の交付申請が可能） |